社会の価値を創造するデータ駆動型社会

国際大学GLOCOM客員研究員 サムライクラウドサポーター 2015年6月12日

林雅之

自己紹介

● 国際大学GLOCOM客員研究員 クラウド政策、オープンデータ等の情報通信政策の調査研究



●NTTコミュニケーションズ企業勤務

2011年5月から: クラウドサービス企画開発やマーケティング等を担当 2012年7月から: クラウドサービスの広報宣伝、マーケティング、パートナー担当

- 一般社団法人クラウド利用促進機構 総合アドバイザー オープンクラウドキャンパスの企画運営等
- ●ブログ ITmediaオルタナティブ・ブログ 『ビジネス2.0』 http://blogs.itmedia.co.jp/business20/ (2,900日以上毎日更新)
- ●著書

「**クラウドビジネス入門**(創元社 2009.3)」 「**オープンクラウド入門**(インプレスR&D社 2012.9)」 「**オープンデータ超入門**」(インプレスR&D社 2014.3)」

●ツイッターアカウント @masayukihayashi @cloud_1topi

ビッグデータ、オープンデータ関連の取り組み

- ●総務省情報通信白書2014(第3章第2節オープンデータ活用の推進)
- ASPIC オープンデータ研究会 有識者委員



- IT協会 データサイエンティスト育成委員会(2013年度)
- ●科学技術振興機構(JST) データサイエンスアドベンチャー杯 審査委員



●クラウドテストベッドコンソーシアム (統計データ活用クラウドサービス基盤)

オープンデータに関する執筆実績



オープンデータ超入門(インプレスR&D)

印刷書籍版 1,890円

電子書籍版 1,200円

第1章 オープンデータの役割

第2章 オープンデータ先進国・米国の取り組み

第3章 欧州・アジア・アフリカ各国の取り組み

第4章 自治体や地域、政府の取り組み

第5章 オープンデータを活用したビジネスの展開

2014年3月発刊



智場 特集 オープンデータ (国際大学GLOCOM)

[巻頭論文] オープンデータの定義・目的・最新の課題 庄司昌彦

(中略)

オープンデータを理解するための10のポイント 林 雅之

2014年10月発刊

目次

- データ駆動社会とデジタルビジネス
- 社会基盤データ(オープンデータ等)の活用
- 社会基盤データ(センサー&IoTデータ等)の活用
- まとめ

ITによる社会変革の変遷

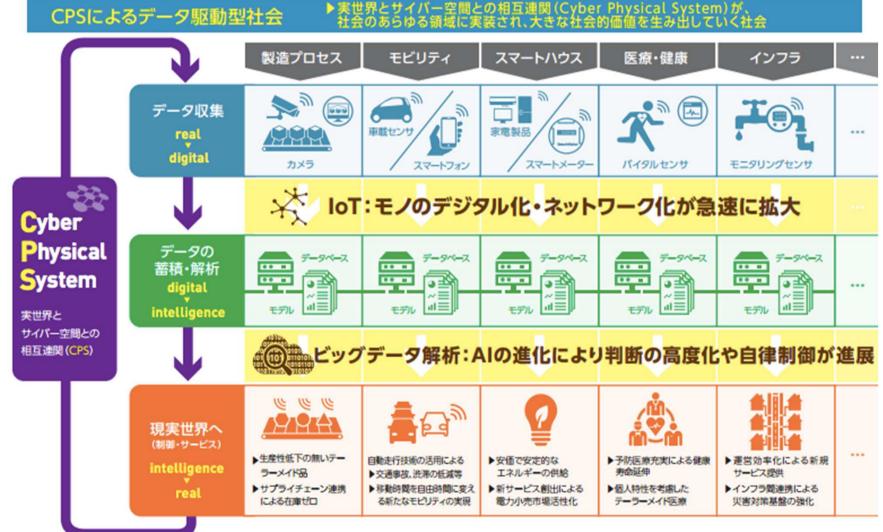
インターネット、モバイルの普及から、IoT・AIの進化の時代となり、ITの浸透があらゆるモノに深化し、データが付加価値創出の中核にとなり、実世界とサイバー空間の融合へ



出所:経產省 産業構造審議会 商務流通情報分科会 情報経済小委員会 2015.5

データ駆動型社会

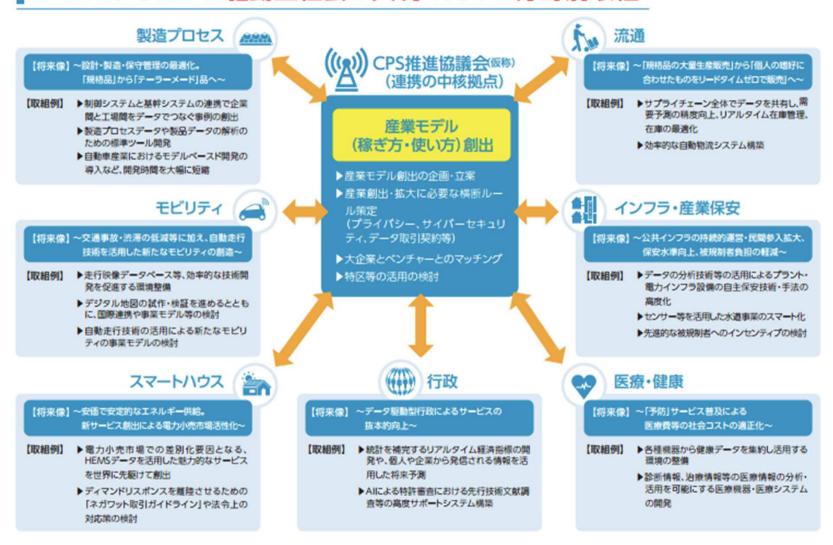
実世界とサイバー空間との相互連関するCyber Physical Systemが、社会のあらゆる領域に実装され、大きな社会的価値を生み出す社会「データ駆動型社会」



出所:経産省 産業構造審議会 商務流通情報分科会 情報経済小委員会 2015.5

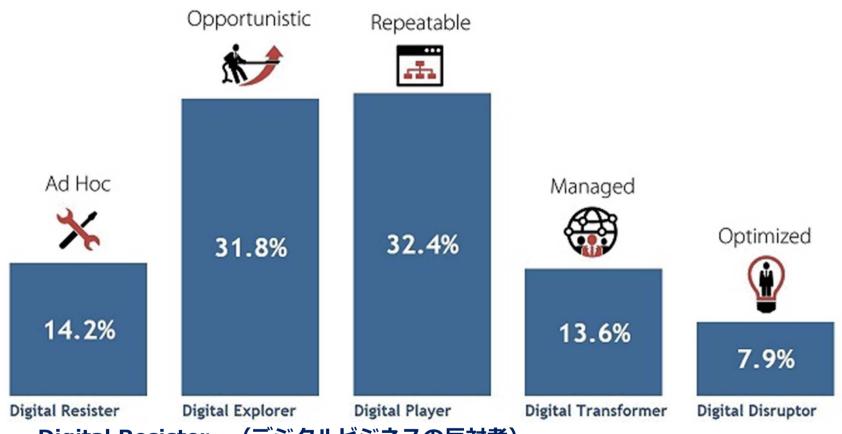
データ駆動型社会(分野別)

CPSによるデータ駆動型社会の実現のための分野別取組



出所:経產省 産業構造審議会 商務流通情報分科会 情報経済小委員会 2015.5

デジタルビジネスの進展におけるプレイヤー



- Digital Resister (デジタルビジネスの反対者)
- Digital Explorer (デジタルビジネスへの可能性を探る人)
- Digital Player (デジタルビジネスの現場の当事者)
- Digital Transformer (デジタルビジネスへの移行支援者)
- Digital Disruptor (デジタルビジネスによる破壊者)

出所: IDC 2015.3

社会基盤データ(オープンデータ等) の活用

社会基盤データ (イメージ)

Public Sector Open Government Open Data Information Data 政府や民間企業や個人が公開 政府や自治体などの公共機関 政府や自治体などの公共機関が する二次利用可能なマシン が保有する行政情報 公開する二次利用可能なマシン リーダブルなデータ リーダブルなデータ Open **Public Sector Open Data** Government **Information** Data **Public** GPS/センサーデータ **Bigdata** 医療データ等

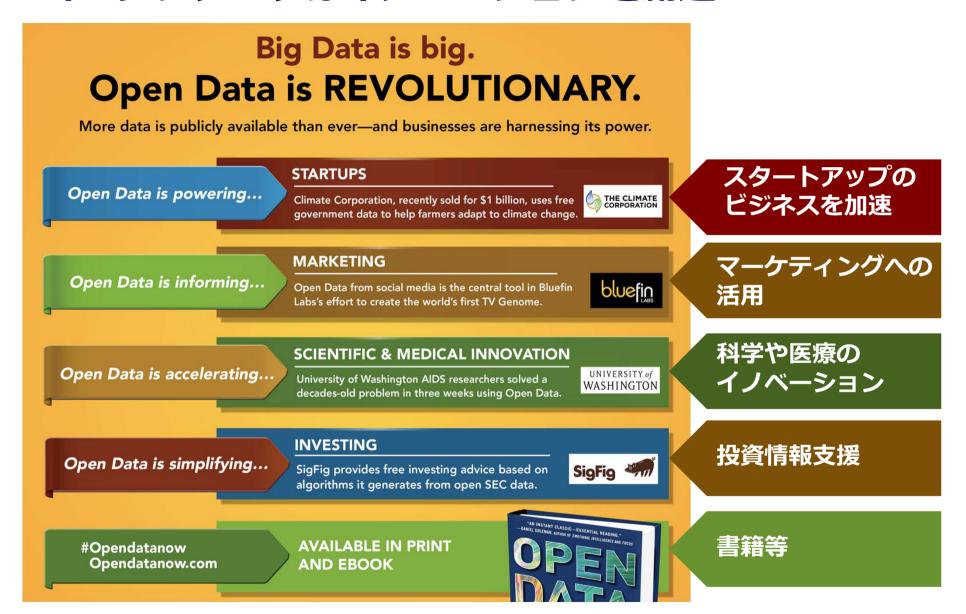
オープンデータ(狭義)

政府や自治体などの公共機関がオープンに提供可能な行政情報で、**機械判読に適したデータ形式** で提供される商用利用かつ二次利用可能なデータ

オープンデータ(広義)

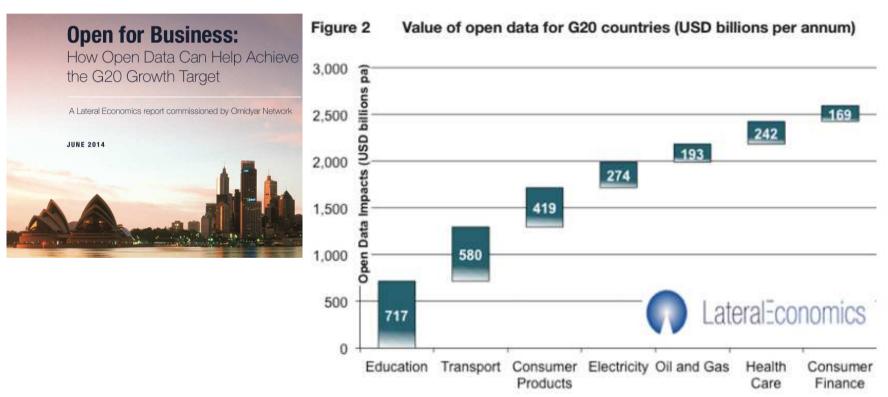
民間事業者や個人なども含む

オープンデータはイノベーションを創造



G20オープンデータの経済効果は5年間で13兆ドル

G20におけるオープンデータの経済効果は5年間で13兆ドルにも上ると推定 G20が掲げるGDPの2%成長という目標を達成するために、オープンデータの貢献度は55%にも上ると結論(教育、輸送、個人消費等)



出所: Open for Business: How Open Data Can Help Achieve the G20 Growth Target

米国連邦政府のオープンデータポータル「Data.gov」

連邦政府等が保有する様々な統計データを提供する「Data.gov」を開設(2009.5)



米国内36州、20都市、180の 行政機関が参加。110,000以 上のデータセットを公開

- ①生データ(Raw Data)、
- ②分析ツール(Tool)
- ③地理データ(Geo Data)

データの種類:航空、大気環境、自動車の安全性、犯罪、薬品の安全性、教育、労働市場、ヘルスケア、栄養、労働安全等

データセットを利用したアプリケーションの開発による「データ民主化」を推進 ・政府の1,300のアプリケーション、民間開発300以上、130以上のモバイルアプリ

出所:http://www.data.gov

医療ビッグデータ (NHKスペシャルより)



NHKスペシャル http://www3.nhk.or.jp/news/iryoubd/

世界最大の「がん」データベース

イギリス公衆衛生サービス(Public Health England, PHE)は2013年6月12日、がんに関するデータを集めた世界最大のデータベースの公開を発表



国営保健サービス(National Health Service, NHS)が管轄する全医療機関からデータがほぼ リアルタイムに収集

- ・組織病理学のレポート
- ・総合医療チームによる意思決定会議の情報
- ・放射線治療および化学療法のデータ
- ・管理上の詳細データ(入院ルートなど)
- ・がんの進行段階の正確な判定を可能にする 画像情報
- ・過去30年間の1,100万人のがんに関する記録

アルツハイマー病患者800人の全ゲノム解読データ

アルツハイマー病の研究を進める研究機関のAlzheimer's Association Interactive Network(GAAIN)などは、アルツハイマー病患者800人の全ゲノム解読データを公開することを発表。200テラバイトのデータがGAAINを通じてアクセス可能に。ゲノムデータを解析によりアルツハイマー病患者の早期発見や効果的な治療方法への期待



http://www.gaain.org/

震災ビッグデータ



出所: http://www.nhk.or.jp/datajournalism/about/

世界の都市をデータ比較「Urban Observatory」

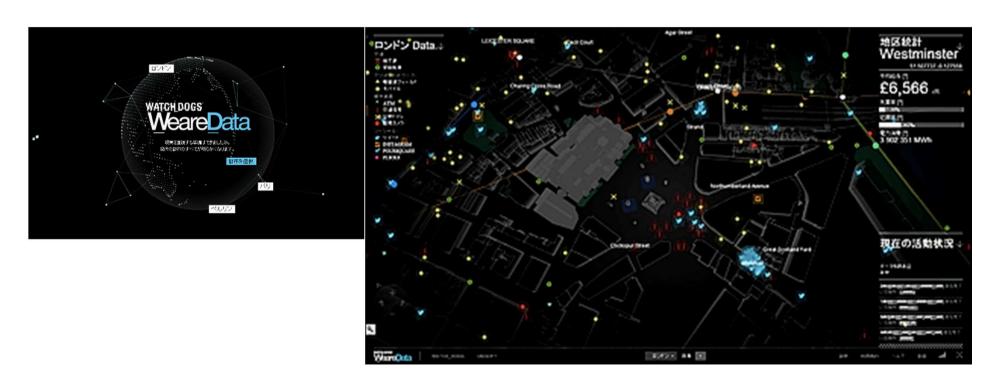
16都市を人口統計、密度や土地利用、交通機関、平均車速などの様々な項目で比 較可能。今後は、1001都市まで増やし、犯罪率や環境基準、電気や水の供給、 オープンスペースのアクセスなどのデータ比較をできるようにする予定



例:ロンドン市、ニューヨーク市、東京都の人口密度(Population Density)の比較^{http://www.urbanobservatory.org/}

都市を動かすデータをリアルタイム監視「WeAreData」

地下鉄の動き・モバイルネットワーク状況・監視カメラの位置・ツイート・Instagram(写真)の投稿などの情報を、世界各都市の3Dマップに表示させ、リアルタイムな変化を見ることができる。地図上のデータを通して街全体の動きがコンピューターの画面上で把握できるように。



http://wearedata.watchdogs.com/

ビッグデータと観光振興

統計による指標を用いた評価に加え、来訪者の観光行動を定量的に調査・分析し、 取組の評価や観光客のニーズを踏まえた効率的・効果的な取組に

ビッグデータを利用した分析



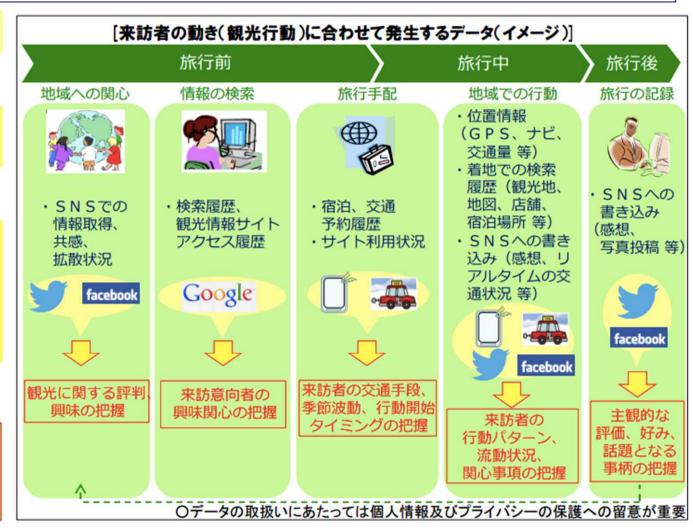
定量的なデータに基づく 来訪者の行動・動態の把握



観光地域の来訪者に係る 基礎データの確立

- ○観光地域の特性の確認○地域間の相互比較

基礎データに基づいた 魅力ある観光地域づくりの 戦略の立案、取組の実施



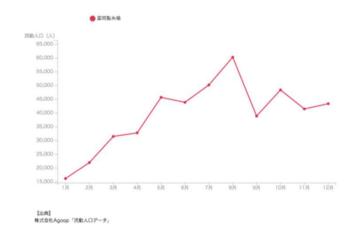
出所:観光庁 I C T を活用した訪日外国人観光動態調査検討委員会 2015.4.2

地域経済分析システム(RESAS(リーサス)

「ビッグデータを活用した地域経済の見える化システム」を、経済分野に限らずさまざまなデータを搭載することで、地方自治体が「地方版総合戦略」の立案等をする際に役立つシステム



流動人口マップ 2014年 (平日) 月別28年



Copyright (C) 2015 Agoop Corp. All Rights Reserved.

富岡製糸場の流動人口マップ

地域経済分析システム(RESAS(リーサス) https://resas.go.jp/

社会基盤データのエコシステムイメージ例

データ供給事業者

データを保有し、第三者に提供 する事業者

政府・自治体 (オープンデータ)

東京メトロ(時刻表データ) JR東日本(Suicaデータ) TSUTAYA(購買データ) ドコモ(行動履歴) トヨタ自動車(プローブ情報)

データ化 支援事業者

自社データ利用

スシロー(売上分析) 楽天(購買向上) DeNA(ゲーム分析) 花王(マーケティング) 大阪ガス(業務改善) 東芝(生産効率化)

データ仲介事業者

Data Provider間のサービス提供や契約締結の仲介者、データマーケットプレイスやDMPの提供者

DataMarket, BlueKai、 Data.gov,データカタログサイト

ポータル構築支援事業者

オープンデータ、ビッグデータを活用 したプラットフォーム環境を構築する ための必要なIT製品、分析ソフトウェ ア、クラウドサービスの提供者

SAS,Socrata,CKAN NTT Com、AWS等

ビジネス支援 ベンチャーファンド

分析事業者

データを活用したデータ分析による意思決定支援を行う事業者 (データサイエンティスト等)

開発者

データ・セットにアクセスするためのAPI開発

サービス事業者

データを活用した新サービス、 アプリケーション、分析等

市民参加

農業

交通

不動産

エリアマーケティング

利用者

データを活用したサービス(分析 結果等)の利用者および組織に属 する管理者、利用者

Open Data Community for Ocean Professionals 【データ仲介事業者】

海洋気象データを活用するオープンデータコミュニティ(Open Data Community for Ocean Professionals)で7500名を超える海洋科学者や開発者などが参加



出所: http://marinexplore.org/

3rd Party Data Gallery【データ仲介事業者】

オープンデータや各種統計データ、マーケティング・ターゲット選定やマーケティング効果測定に有益なデータを提供し、お客様の情報活用を支援する、第三者データ提供サービス「3rd Party Data Gallery」



http://www.wingarc.com/welcome/bi/dg/

エリアマーケティングやトレンド分析においてニーズの高い、多様なデータを取り揃え、企業のデータ分析を支援



ターゲットが多く存在するエリアを特定、 既存店舗、売上、会員データと統合分析

【使用データ】

国勢調査データ(人口・世帯編) 年収別階級別世帯数推計データ 全業種店舗統計データ・メッシュ500 施設口コミデータ、駅乗降客数データ

Socrata Open Data Portal 【構築支援事業者】

オープンデータを提供するためのポータルサイトをクラウドサービスで提供 Data.govや地方自治体など(イリノイ州、ワシントン州、ニューヨーク市、 シカゴ市、サンフランシスコ市等)の多くの公共機関に採用



http://www.socrata.com/products/open-data-portal/

San Francisco Data

SFOpenBaok

Stan Francisco Data

Service S

サンフランシスコ市 https://data.sfgov.org/

データポータル機能

- ・データベース
- ・検索等

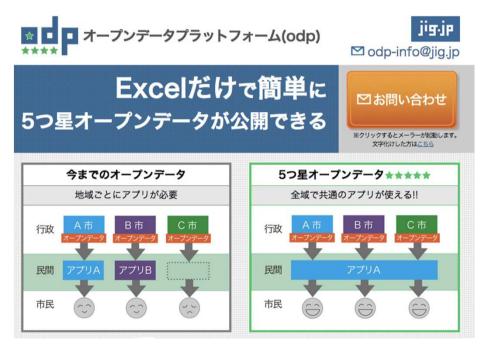
データのカスタマイズ機能

- ・マッピング、
- ・パーソナライズド

2014年11月25日、3000万ドルの資金調達

オープンデータプラットフォーム【構築支援事業者】

自治体が保有するExcel(R)データをウェブから登録するだけで、かんたん に汎用性の高い5つ星オープンデータ(Linked-RDF)に変換し、公開可能



http://odp.jig.jp/



http://data.city.sabae.lg.jp/

主な機能







鯖江市がオープンデータプラット フォームを採用

SMART OPENDATA 【構築支援事業者】

オープンデータを負荷なく簡単に公開できるオープンデータポータルサイト



データ管理機能 データ入力フォーム機能 ライセンス付与機能 外部連携API機能 データ簡易検索機能 データビジュアライズ機 CMS連携

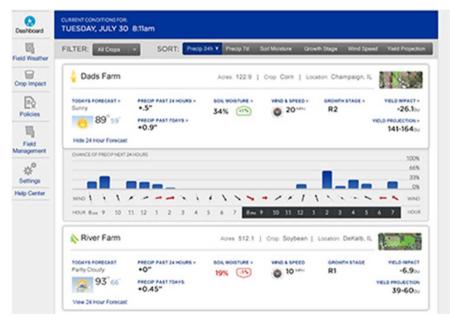
専用フォームへの入力でオープンデータとして公開する事でき、公開された行政 データは自動的にビジュアライズ化(地図や表やグラフなど)

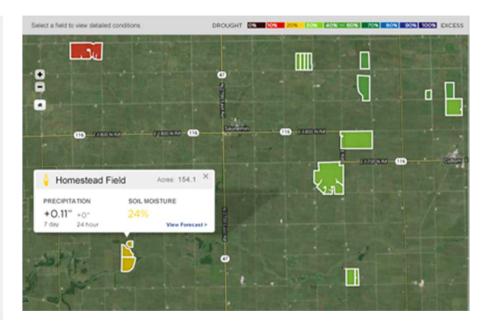
http://www.smartvalue.ad.jp/business/pc/smart-lgov/smart-opendata

Total Weather Insurance 【サービス】

米国のThe Climate Corporationは、国立気象サービス(National Weather Service)がアルタイム に提供する250万ヶ所の気象測定データと、農務省が提供する過去60年の収穫量データと、1,500億ヶ所の2.5平方マイル単位で取得した14テラバイトにもなる土壌データを利用。

地域や作物ごとの収穫被害発生確率を兆にも上る気象シミュレーションポイントを生成するなどの独自 技術で予測し、農家向けにカスタマイズした保険商品「Total Weather Insurance」を開発し提供





ダッシュボード(管理画面)

・各土地情報の状態の可視化(予測)

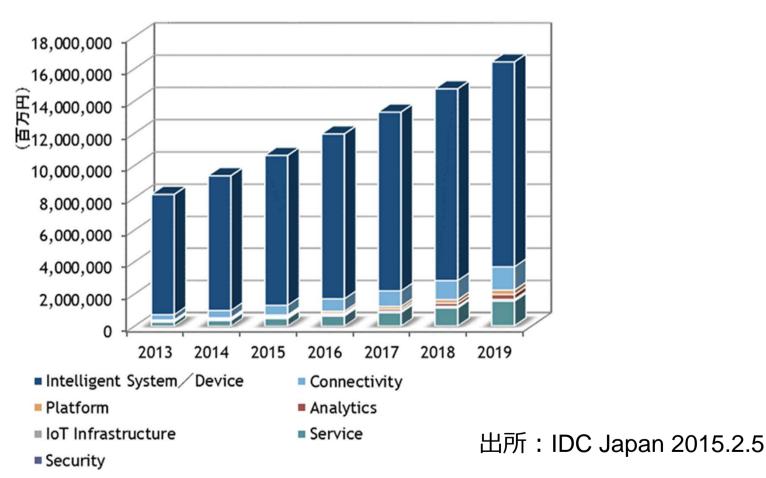
土地情報のビジュアライズ

http://www.climate.com/

社会基盤データ (センサー&IoTデータ等)の活用

APACにおけるIoT市場

APAC(日本を除く) におけるIoT市場は2014年の31億から2020年には86億のデバイスがつながり5830億ドル(約70兆円)の市場になると予測



デバイス数:日本は9.5億(2019年)、APACは86億(2020年)

市場規模:日本は16.4兆円(2019年)、APACは約70兆円(2020年)

(参考)モノのインターネット(IoT)の進展

■ガートナー

2020年には、IoTの普及は急速に進み、2020年には300億個以上のデバイスがつながり、コンピュータ以外のデバイスが過半数を占め、1兆9000億ドル(約194兆円)の経済価値を創出する

■インテル

2020年には確実に500億のデバイスがインターネットに接続する。その多くは、PCやスマートフォン、タブレットといった人が使うデバイスではなく、自動車や自動販売機、工場設置機器、医療機器などのデバイスがつながり、これらのデバイスにつながるデータを活用したビジネス展開が鍵に

■シスコシステムズ

2020年には500億台のデバイスがつながり、インターネットは、人、プロセス、データ、モノを組み合わせたIoE(Internet of Everything)の時代へと大きく成長し、今後10年間でIoTは全世界に14.4兆ドルの価値を生む

2023年までに、年間1兆個という大量のセンサーを使う社会を作る

~70億人が毎年150個のセンサーを~

トリリオン・センサー プロジェクト Trillion Sensors Universe

トリリオン・センサー・プロジェクト

医療・ヘルスケア/農業/社会インフラなどのあらゆる部分が、 センサで覆われ、コンピュータにつながる



Trillion Sensors Universeの影響範囲例

Smart Cities Smart Environment Smart Water Smart materials **Energy and smart metering** Security, public safety and emergencies センサーから生成される Retail 膨大な社会基盤デー Logistics and transportation Industrial controls Smart agriculture Smart animal farming Domotic and home/buildings automation eHealth and life science IT and networks **Industrial**

http://www.smartcityjournal.jp/report/technology/t_report5

大量のコト・モノ、膨大なデータの基盤へ



クラウドサービスのターゲットのステップ

時代の変化とともに、クラウドサービスのターゲットは、PCやスマホから、より 膨大なデータを処理し、インテリジェンス性の高い マシン/デバイス/サービスがターゲットに スマートマシン デ ビッグデータ/ 自律的に動き、 タ容量/インテリジェンス件 オープンデータ 自己学習する特件を持つ **Cyber Physical System** コミュニティ クラウド loT/M2M エンタープライズ IoT/M2Mは量を重視 スマートマシンは質を重視 クラウド クラウドのターゲットは クラウドのターゲットは すべてのマシン/デバイスへ 個人/企業(PC・スマホ等) 時代の変遷 現在の領域

社会基盤データの活用のためのレイヤ展開

5年以内に、全IoTデータの90%がクラウド上で利用される (調査会社 IDC Prediction Worldwide Internet of Things Predictions for 2015)



ビジネスのアイデア創造とIoTキャンバス

IoT/IoEビジネスに対するアイディアをシステマチックに考案



http://www.slideshare.net/kazuyashishirai/io-t-ioe

まとめ

- ITの浸透があらゆるモノに深化しデータが付加価値 創出の中核になり、デジタルビジネスが進展
- オープンデータ等の社会基盤データとプレイヤー相関
- センサーデータ(IoT)の生成データの活用から トリリオンの世界へ
- ビジネス創造のためのIoTキャンバスを描く

ご清聴ありがとうございました